



平成31年度愛知県公立学校 教員採用選考試験受験案内

愛知県教育委員会

願書受付期間 平成30年5月1日(火)～平成30年5月16日(水) ※当日消印有効・郵送に限る
 第1次試験 平成30年7月21日(土)
 第2次試験 1日目 平成30年8月22日(水) 2日目 平成30年8月23日(木)

1 趣 旨

この試験は、平成31年度の愛知県公立学校教員（名古屋市立学校を除く。）の採用にあたり、選考資料とするため実施するものです。

愛知県では「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現を目指して取り組んでおり、次のような教師像を求めています。

愛知が求める
教師像

- 1 広い教養と豊富な専門的知識・技能を備えた人
- 2 児童生徒に愛情をもち、教育に情熱と使命感をもつ人
- 3 高い倫理観をもち、円満で調和のとれた人
- 4 実行力に富み、粘り強さがある人
- 5 明るく、心身ともに健康な人
- 6 組織の一員としての自覚や協調性がある人

めざす「あいちの人間像」

- 自他の命を大切に、多様な人々の存在を尊重して生きることのできる人間
- 互いに切磋琢磨し、自らの力を社会に生かすことのできる人間
- 生涯にわたって健やかな体と心をつちかい、学び続けることのできる人間
- あいちの伝統と文化、「ものづくりの精神」を継承し、新たな価値を生み出すことのできる人間
- 次代を展望し、世界に視野を広げ活動することのできる人間

「あいちの教育ビジョン2020」から

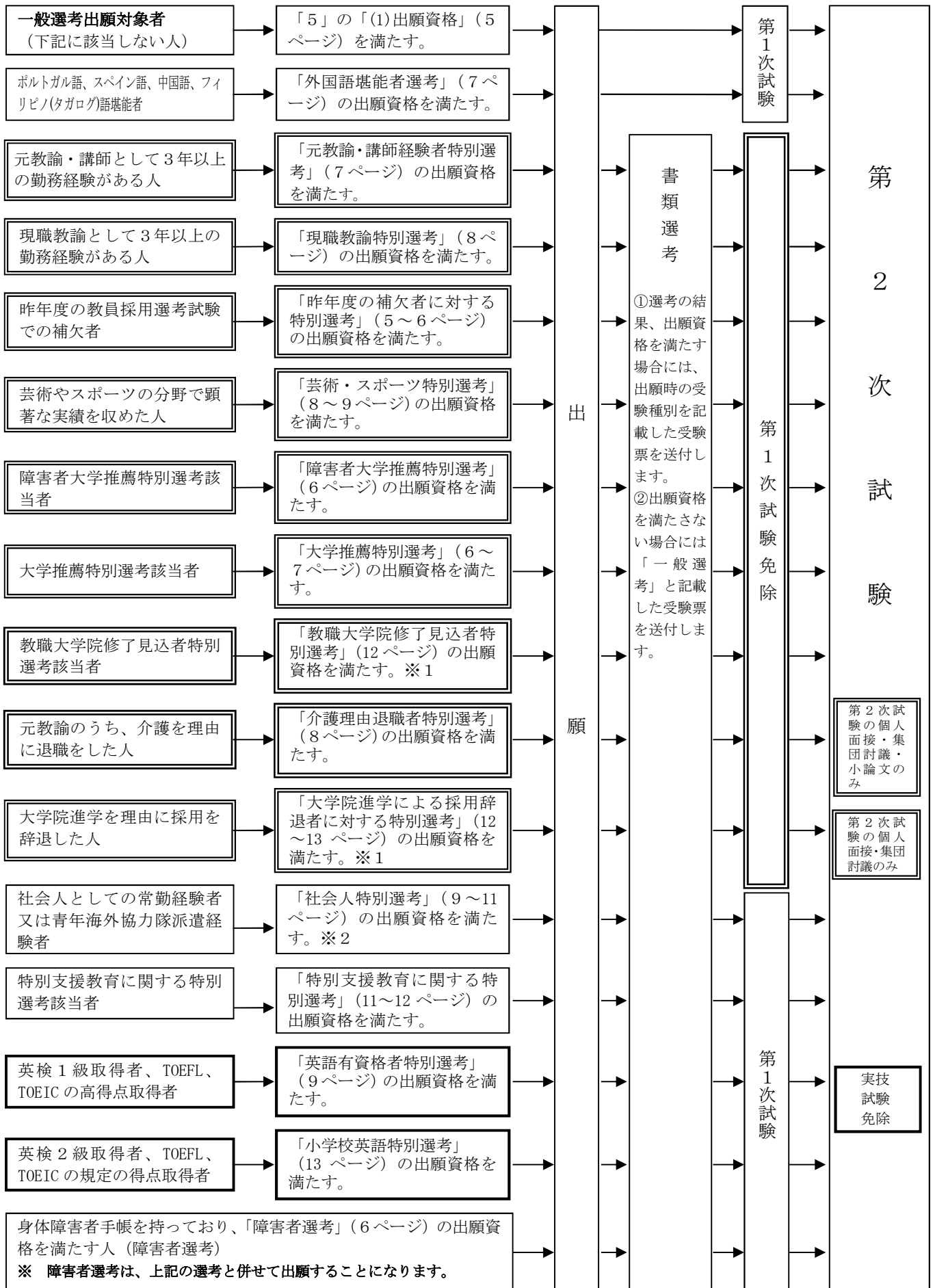
2 選考試験概要

選考の種類	選考試験内容	受験案内該当ページ	第1次試験					第2次試験 1日目				第2次試験 2日目	
			教職・教養	教科専門Ⅰ	論文試験	口述試験	当該外国語面接	クレペリン検査	教科専門Ⅱ	小論文	実技試験(注1)	口述試験	
												集団討議	個人面接
5	一般選考	5	○	○		○		○	○	○	※	○	○
6	昨年度の補欠者に対する特別選考	5	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
7	障害者選考	6	○	○		○		○	○	○	※	○	○
8	障害者大学推薦特別選考	6	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
9	大学推薦特別選考	6	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
10	外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン(タガログ)語)堪能者選考	7	○	○		○	○	○	○	○	※	○	○
11	元教諭・講師経験者特別選考	7	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
12	介護理由退職者特別選考(注2)	8	免除									○	○
13	現職教諭特別選考	8	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
14	芸術(音楽・美術)・スポーツ特別選考	8	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
15	英語有資格者特別選考	9	○	○		○		○	○	○	免除	○	○
16	社会人特別選考	9			○	○		○	○	○	※	○	○
17	特別支援教育に関する特別選考	11	○	○		○		○	○	○	※	○	○
18	教職大学院修了見込者特別選考	12	1次試験免除					○	○	○	※	○	○
19	大学院進学による採用辞退者に対する特別選考	12	免除									○	○
20	小学校英語特別選考	13	○	○		○		○	○	○	※	○	○

(注1) ※ 実技試験を実施する教科…音楽、美術、保健体育、高等学校・家庭、英語、農業

(注2) 「介護理由退職者特別選考」は、第2次試験の集団討議、個人面接及び小論文(2日目に実施)での選考とします。

3 出願の流れ



※1 大学院・教職大学院への進学を考えている人、又は大学院・教職大学院に在学している人は、19ページを確認してください。

※2 社会人特別選考への出願を考えている人は、9～11ページの社会人特別選考の出願資格を確認してください。社会人特別選考は、「小学校教諭」、「中学校教諭」、「高等学校教諭」及び「特別支援学校教諭」の受験区分並びに「高等学校教諭・数学」、「高等学校教諭・理科」、「高等学校教諭・工業」、「高等学校教諭・商業」、「高等学校教諭・情報」、「高等学校教諭・看護」、「高等学校教諭・福祉」、「高等学校教諭・水産（水産食品）」の受験区分・教科について実施します。

4 受験資格と出願の手続き

(1) 受験資格

次のすべてに該当する人に限ります。

- ア 地方公務員法第16条（欠格条項）及び学校教育法第9条（欠格事由）に該当しない人
- イ 昭和34年4月2日以降に生まれた人
- ウ 受験区分・教科に対応する普通免許状を現に所有している人、又は平成31年3月31日までに取得見込みの人。ただし、次の受験区分・教科について必要な要件は、以下のとおりとします。

受験区分	教科	必要な要件
高等学校教諭	地理歴史	受験区分・教科に対応する普通免許状を所有し、又は取得見込みであること。受験区分・教科に対応する普通免許状を所有していない場合又は取得見込みではない場合は、高等学校教諭・社会の普通免許状を所有していること。
	公民	
	情報	高等学校教諭・情報の普通免許状の他に、高等学校教諭の他教科の普通免許状を所有し、又は取得見込みであること。
	水産 (水産食品)	高等学校教諭・水産の普通免許状を所有し、又は取得見込みであり、「食品製造」、「食品管理」又は「水産流通」等の水産食品に関する分野もしくは「水産海洋科学」又は「海洋環境」等の水産基礎分野を履修又は専攻していること。 <u>出願時に単位修得証明書又は単位取得見込証明書を提出すること。</u>
特別支援学校教諭	小学部	小学校教諭の普通免許状を所有し、又は取得見込みであること。 特別支援学校教諭等免許状を所有又は取得見込みでない場合は、当該免許状の取得に必要な所定の単位を採用後3年を目処に取得し、速やかに当該免許状取得の申請をすること。（なお、合格者は採用時に特別支援学校教諭等免許状の取得計画を立て、計画書を提出すること。）
	中学・高等部	全教科 出願教科に対応した中学校教諭の普通免許状若しくは高等学校教諭の普通免許状を所有し、又は取得見込みであること。特別支援学校教諭等免許状を所有又は取得見込みでない場合は、当該免許状の取得に必要な所定の単位を採用後3年を目処に取得し、速やかに当該免許状取得の申請をすること。（ <u>特別支援学校教諭・社会は、中学校教諭・社会の普通免許状を所有し、又は取得見込みであること。</u> ）（なお、合格者は採用時に特別支援学校教諭等免許状の取得計画を立て、計画書を提出すること。）

※実施する区分については、別紙「平成31年度 愛知県公立学校教員採用選考試験の採用予定人員等」で確認してください。
 ※特別支援学校教諭等免許状を保有せずに、特別支援学校に勤務している教員に対して平成32年までに同免許状を取得することが文部科学省より求められています。

※特別支援学校教諭の受験資格要件は、次年度以降、変更することがあります。

(注意) 所定の要件を見込みで受験した人が、選考の結果、合格又は補欠となっても、その見込み要件を平成31年3月31日までに満たさなかった場合は、合格又は補欠の資格が失効します。

(2) 出願の手続き

ア 願書受付期間

平成30年5月1日（火）から平成30年5月16日（水）（当日消印有効・郵送に限る）まで

イ 願書の郵送先

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 郵便番号 460 - 8534
 愛知県教育委員会事務局管理部教職員課
 電話 (052) 954 - 6769・6770（ダイヤルイン）

ウ 出願の方法

- (ア) 出願は郵送に限ります。郵送は平成30年5月16日の消印のあるものまで有効です。（締め切り最終日の5月16日に郵送する場合は速達にしてください。）
- (イ) 角形2号の封筒に願書及び必要書類等を入れ、封筒の表の左下隅に各自の受験区分・教科（科目）及び「受験願書在中」と朱書してください。

エ 出願に必要な書類等

(ア) 所定の「平成31年度愛知県公立学校教員採用選考試験願書」(登録カードA、次紙、整理票及び切手貼付シートを含む3枚、音楽・保健体育受験者は実技試験登録用紙)及び選考の種類に応じて指示された書類。なお、**必要な書類は、ホームページよりダウンロードしてください。**

<http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>

- (イ) **62円と82円の通常郵便切手(記念切手不可)各1枚**(前述(ア)の「切手貼付シート」に貼付してください。)
- (ウ) 同一の写真3枚(縦4cm横3cm。3枚のうち2枚は前述(ア)の願書(次紙)・整理票に貼付し、残りの1枚は手元に保管し、後日送付する受験票に貼付してください。)

オ 願書の記入等

- (ア) 願書の記入にあたっては、「願書記入上の注意・記入例」をよく読んでください。願書等に記入上の不備がある場合には受理できませんので注意してください。
- (イ) 願書提出後、記載事項に変更が生じた場合は、その変更事項を書面で、記入日、受験区分・教科(科目)・受験番号を記し、記名押印して教職員課あて届け出てください。(受験区分・教科(科目)の変更はできません。)
- (ウ) 願書に事実と異なる内容の記載があった場合は、合格又は補欠の決定を取り消すことがあります。

カ 受験票の送付

受験票(はがき大)は、6月1日ごろ願書に記載された現住所あて送付します。

なお、6月11日(月)までに受験票が到着しない場合は教職員課まで照会してください。

(3) 出願手続き及び提出書類等一覧

受験資格、出願資格を確認のうえ、下記の手続き及び書類等の提出をしてください。なお、詳細については5ページ以降の「5」～「20」で出願資格、出願手続き及び選考内容等を確認してください。

手続き・提出物 選考の種類	出願時 (「4」の(2)の手続きに加えて以下の手続きが必要です。)	2次試験 2日目
一般選考	下記以外の一般選考の提出書類は、願書のみです。 (保健体育及び音楽受験者は実技試験登録用紙も提出してください。)	205円分の 郵便切手
高等学校教諭 水産(水産食品)	① 願書の受験区分記入欄の科目記入欄()内に「水産食品」を記入 ② 教員免許取得時に必要とした単位修得証明書又は単位取得見込証明書及び「食品製造」、「食品管理」又は「水産流通」等の水産食品に関する分野もしくは「水産海洋科学」又は「海洋環境」等の水産基礎分野を履修又は専攻していることを証明する書類の提出	
昨年度の補欠者に対する 特別選考	① 願書の「受験種別」欄下の「必要事項」欄に昨年度の受験番号を記入	
障害者選考	① 「障害者選考及び障害者大学推薦特別選考への出願者調査票」を提出	
障害者大学推薦特別選考	① 「障害者選考及び障害者大学推薦特別選考への出願者調査票」を提出 ② 「障害者大学推薦特別選考推薦書」(在学又は出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの。写しは不可とする。)	
大学推薦特別選考	① 「大学推薦特別選考推薦書」(在学している大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの。写しは不可とする。)	
外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン(タガログ)語)堪能者選考	① 願書の「受験種別」欄下の「必要事項」欄に、ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン(タガログ)語のうち堪能な外国語名を記入	
元教諭・講師経験者特別選考	① 「元教諭・講師経験者特別選考推薦書」(現勤務校の所属長が作成し、厳封したもの。写しは不可とする。)	
介護理由退職者特別選考	① 「介護理由退職者特別選考証明書」(退職時の勤務校の所属長が作成し、厳封したもの。写しは不可とする。)	

現職教諭特別選考	① 任用期間及び現職であることを証明する書類の提出 「特別支援学校教諭」受験区分を受験する人は、①に加えて ② 特別支援学校教諭の領域が記された普通免許状の写し又は普通免許状取得見込証明書		205 円分の 郵便切手
芸術（音楽・美術）・スポーツ特別選考	① 「競技・表彰等の記録」欄に必要事項記入 ② 「芸術（音楽・美術）・スポーツ特別選考申告書」及び実績を証明する書類の提出		
英語有資格者特別選考	① 出願資格を満たすことを証明する書類の提出（主催団体から教育委員会への直接送付も可）写しは不可とする。		
社会人特別選考	① 「社会人特別選考申告書」の提出 ② 社会人としての任用期間及び常勤の職にあることを証明できる所定の「在職証明書」（官公庁は「履歴カード」又は「履歴書の写し」等）の提出 ※「在職証明書」には、必ず代表者の印が必要		
青年海外協力隊派遣経験者	①は上記	② 派遣期間を証明する書類の提出	
看護師・看護教員経験者	（社会人特別選考）に 同じ	② 看護師免許証の写し及び看護師・看護教員としての任用期間を証明する書類等の提出	
介護福祉士・福祉教員経験者		② 介護福祉士登録証の写し及び介護福祉士・福祉教員としての任用期間を証明する書類等の提出	
特別支援教育に関する特別選考	① 特別支援学校教諭の領域が記された普通免許状の写し又は普通免許状取得見込証明書		
教職大学院修了見込者特別選考	① 教職大学院修了見込証明書の提出 ② 教職大学院成績証明書の提出 ③ 作文の提出（教職大学院で学んだことを教員としてどう活かすかについて、800字以内で作文する。） ④ 「教職大学院修了見込者特別選考推薦書」（在学又は出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの。写しは不可とする。）		
大学院進学による採用辞退者に対する特別選考	① 願書の「受験種別」欄下の「必要事項」欄に辞退年度及び受験番号を記入 ② 大学院修了見込証明書の提出 ③ 受験した区分・教科の専修免許状の写し又は専修免許取得見込証明書		
小学校英語特別選考	① 出願資格を満たすことを証明する書類の提出		

※ 提出書類の返却はできません。

5 一般選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に同じ。

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

6 昨年度の補欠者に対する特別選考

(1) 出願資格

「平成 30 年度愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「補欠」であった人が、「平成 30 年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科(科目)で受験する場合は、次の手続きにより第 1 次試験を免除します。

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

要件を満たすと認めた場合、「補欠者に対する特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。
(受験票は第2次試験受験に必要です。)

7 障害者選考

愛知県では、障害のある方の教員採用に積極的に取り組んでいます。

選考試験の実施にあたり、試験会場や試験の実施方法について、車椅子での移動や点字受験、手話通訳者の配置等、障害の種類や程度に応じた配慮をします。障害のあることが、選考において不利になることはありません。

(1) 募集人員

若干名

(2) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の要件を満たす人に限ります。

身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人

(3) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

8 障害者大学推薦特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のすべての要件を満たす人に限ります。

ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人

イ 教員免許状取得のための課程許可を受けている愛知県、岐阜県及び三重県内の大学（短期大学、大学院、教職大学院を含む。）を卒業見込みの人、大学院及び専攻科に在学している人、又は大学・大学院を卒業後5年以内かつ愛知県公立学校教員採用選考試験を受験したことのある人で、在学する又は卒業した大学の学長又は学部長の推薦が得られた人

(2) 推薦人数

各大学の推薦人数は、各受験区分・教科につき3名までとします。なお、大学院、短期大学を設置する大学においては、大学院、大学、短期大学のそれぞれから各受験区分・教科につき3名までを推薦することができます。

(3) 出願の手続き

ア 所定の「障害者大学推薦特別選考推薦書」の〔受験者記入欄〕に必要事項を記入の上、出願時に在学する又は卒業した大学の学長又は学部長に推薦書の作成を依頼してください。

イ 「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。在学する又は卒業した大学の学長又は学部長が作成した推薦書（厳封）を同封してください。

(4) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験を免除します。さらに、障害の種類・程度に応じ、2次試験の一部を変更し、又は免除します。選考の結果は「障害者大学推薦特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。(受験票は第2次試験受験に必要です。)

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

9 大学推薦特別選考

「中学校教諭・数学」、「中学校教諭・理科」、「中学校教諭・技術」、「高等学校教諭・数学」、「高等学校教諭・理科」、「高等学校教諭・工業」、「特別支援学校教諭・数学」、「特別支援学校教諭・理科」、「特別支援学校教諭・技術」及び「特別支援学校教諭・工業（機械）」の受験区分・教科について実施します。

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のすべての要件を満たす人に限ります。

ア 愛知県の教員として勤務することを第一志望とする人

イ 受験区分・教科に対応する教員免許状取得のための課程許可を受けている大学（短期大学、大学院を含む）を卒業見込みの人で、在学する大学の学長又は学部長の推薦が得られた人

(2) 推薦人数

各大学の推薦人数は、各受験区分・教科につき1名とします。なお、大学院、短期大学を設置する大学においては、大学院、大学、短期大学のそれぞれから各受験区分・教科につき1名を推薦することができます。

(3) 出願の手続き

- ア 所定の「大学推薦特別選考推薦書」の〔受験者記入欄〕に必要事項を記入の上、出願時に在学する大学の学長又は学部長に推薦書の作成を依頼してください。
- イ 「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。在学する大学の学長又は学部長が作成した推薦書（厳封）を同封してください。

(4) 選考結果

- ア 書類選考の結果、相当と認められた人は、第1次試験を免除します。選考の結果は「大学推薦特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。（受験票は第2次試験受験に必要です。）
- イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。
- ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

10 外国語（ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン（タガログ）語）堪能者選考

「小学校教諭」、「中学校教諭」、「高等学校教諭」、「特別支援学校教諭」の受験区分について、実施します。第1次試験の口述試験に加えて、当該外国語による面接を行います。それ以外については、一般選考と同じです。この面接の結果は、成績に加味されます。

面接の結果が良好でなくても、選考において不利になることはありません。

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、外国語（ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン（タガログ）語）が堪能（児童生徒及び保護者とのコミュニケーションを図り、文化や生活習慣の違いを説明できる程度の語学力を有すること。）である人

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

11 元教諭・講師経験者特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のア及びイをともに満たす人に限ります。

ア 平成30年4月1日以降に、愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の職員（正規任用の教諭、養護教諭及び栄養教諭を除き、非常勤の職にある者を含む。）として勤務し、出願時に勤務する学校において所属長の推薦が得られた人

イ 次の(7)又は(イ)において、3年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人

※ 次の(7)の勤務実績と(イ)の勤務実績は合算することができます。

(7) 元教諭としての勤務実績

平成30年3月31日までに、国立大学法人が設置する学校又は公立学校において正規任用の教諭、養護教諭及び栄養教諭としての勤務実績を有すること。

(イ) 講師経験者としての勤務実績

平成23年4月1日から平成30年3月31日までの7年間に、国立大学法人が設置する学校又は公立学校において講師（非常勤の職にある者を除く。）又は養護教諭及び栄養教諭（正規任用者及び非常勤の職にある者を除く。）としての勤務実績を有すること。

※ 勤務実績の算定方法について

元教諭又は講師（非常勤の職にある者を除く。）として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。

(2) 出願の手続き

ア 所定の「元教諭・講師経験者特別選考推薦書」の〔受験者記入欄〕に必要事項を記入の上、出願時に勤務する愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の所属長に推薦書の作成を依頼してください。

イ 「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。出願時に願書に同封する推薦書は、所属長が作成し、厳封したものとしてください。

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認められた人は、第1次試験を免除します。選考の結果は「元教諭・講師経験者特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。（受験票は第2次試験受験に必要です。）

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

12 介護理由退職者特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のすべての要件を満たす人に限ります。

ア 愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の正規任用教員（教諭・養護教諭・栄養教諭）であった人が、平成24年3月31日以降に、介護を理由にして退職し、出願時に退職校の校長が作成した「介護理由退職者特別選考証明書」の提出ができる人（退職時と同一校種、同一教科での出願に限る。）

※「介護理由退職者特別選考証明書」の様式は、所属長を通じて、愛知県教育委員会教職員課に請求してください。

イ 出願時に、退職日から3年以内の人

(2) 出願の手続き

ア 所定の「介護理由退職者特別選考証明書」の〔受験者記入欄〕に必要事項を記入の上、出願時に退職した愛知県内の公立学校（名古屋市立学校を除く。）の所属長に証明書の作成を依頼してください。

イ 「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

出願時に願書に同封する「介護理由退職者特別選考証明書」は、退職時に作成したものを基にして、出願時の所属長が作成したものとしてください。

(3) 選考結果

ア 上記に該当すると認められた人は、第2次試験の集団討議、個人面接及び小論文での選考とします。選考の結果は「介護理由退職者特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。（受験票は第2次試験受験に必要です。）

イ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

※この介護理由退職者特別選考は、平成24年3月31日以降に、介護を理由に退職した人を対象としています。今後、介護を理由にして退職をする人は、所属長にこの制度の利用の有無についての報告をしてください。また、退職時に所属長に証明書の作成を依頼し、退職者の責任で保管してください。（退職時に作成した証明書は、出願の際に必要となります。）

13 現職教諭特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の要件を満たす人に限ります。

国立大学法人が設置する学校又は公立学校の正規任用の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にあり、平成30年4月1日現在において、3年以上（休職、育児休業等の期間を除く。）の勤務実績を有する人「特別支援学校教諭」の受験区分では、「盲学校教諭免許」「聾学校教諭免許」「養護学校教諭免許」について、いずれかを現に所有している人、又は、特別支援学校教諭免許について、「視覚障害者」「聴覚障害者」「知的障害者」「肢体不自由者」「病弱者」の領域のうち1領域以上が記された普通免許状を現に所有している人、又は平成31年3月31日までに取得見込みの人

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

出願時に提出する証明書類は、特別選考の出願資格を確認できる、任用の期間及び現職にあることなどがわかる在職期間証明書、職歴証明書、履歴カード又は履歴書の写し等を提出してください。

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認められた人は、第1次試験を免除します。選考の結果は「現職教諭特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。（受験票は第2次試験受験に必要です。）

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

14 芸術（音楽・美術）・スポーツ特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、芸術（音楽・美術）の分野又はスポーツの分野において次の要件を満たす人。なお、受験区分は問いません。

ア 芸術分野

音楽又は美術の分野において、次のいずれかに該当する人（小・中学校における実績は除く。）

(7) 平成20年7月以降に、国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた人

(4) 平成20年7月以降に、全国レベルのコンクール、展覧会等で最優秀相当の成績を収めた人

イ スポーツ分野

スポーツの分野において、次のいずれかに該当する人

- (ア) 平成20年7月以降に、国際規模の競技会等に日本代表選手として出場した人
国際規模の競技会等とは、オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、ユニバーシアード競技大会、アジア競技大会及び原則としてオリンピック実施競技を統括する国際競技連盟が主催する世界選手権大会等
- (イ) 平成20年7月以降に、全国規模の競技会等において優勝した人(小・中学校における実績は除く。)
全国規模の競技会等とは、国民体育大会及び(公財)日本スポーツ協会又は(公財)日本オリンピック委員会の加盟団体が主催する全日本選手権大会等

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

出願時には、所定の「**芸術(音楽・美術)・スポーツ特別選考申告書**」に実績を証明する書類(特別選考の出願資格を確認できる、賞状の写し、主催団体が発行する成績証明書、大会結果収録の写し等)を添付して提出してください。

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験を免除します。選考の結果は「**芸術・スポーツ特別選考**」と記載した受験票の発送をもって通知します。(受験票は第2次試験受験に必要です。)

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

※書類選考にあたっては、具体的な実績・内容について、毎年あらためて審査をします。したがって同様の実績であっても過去の選考結果と異なる場合があります。

15 英語有資格者特別選考

「中学校教諭・英語」、「高等学校教諭・英語」及び「特別支援学校教諭・英語」の受験区分・教科について実施します。

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のいずれかの要件を満たす人

ア TOEFL(国際教育交換協議会)において、PBT580点以上又はiBT92点以上(平成28年7月以降の得点に限る。)を取得した人

イ TOEIC((財)国際ビジネスコミュニケーション協会)において、860点以上(平成28年7月以降の得点に限る。)を取得した人

ウ 実用英語技能検定((公財)日本英語検定協会)1級を、平成28年7月以降に取得した人

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

出願資格を満たすことを証明する書類として、主催団体が発行する公式認定書又は合格証明書(いずれも原本に限る。)を添付してください。(主催団体からの直接送付も可。郵送先は3ページ記載の「(2) 願書の郵送先」を参照してください。)

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認めた人は、第2次試験の実技試験を免除します。選考の結果は「**英語有資格者特別選考**」と記載した受験票の発送をもって通知します。

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

16 社会人特別選考

「小学校教諭」、「中学校教諭」、「高等学校教諭」及び「特別支援学校教諭」の受験区分、並びに「高等学校教諭・数学」、「高等学校教諭・理科」、「高等学校教諭・工業」、「高等学校教諭・商業」、「高等学校教諭・情報」、「高等学校教諭・看護」、「高等学校教諭・福祉」、「高等学校教諭・水産(水産食品)」の受験区分・教科について実施します。

(1) 出願資格

ア 「**小学校教諭**」及び「**中学校教諭**」の受験区分

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の(ア)又は(イ)の要件を満たす人

(ア) 昭和53年4月2日以降に生まれた人で、出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職(小

学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成30年4月1日現在において、常勤の職として同一の企業で連続して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人

※ 常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。

- (イ) 昭和53年4月2日以降に生まれた人で、青年海外協力隊として、平成25年4月1日から平成30年3月31日までの5年間において、2年以上の派遣実績を有する人

イ 「高等学校教諭」及び「特別支援学校」の受験区分

次の(ア)から(カ)に示す教科について、それぞれの要件を満たすことが必要です。なお、常勤の職として1日以上勤務している月は、1か月として算定することができます。

- (ア) 「高等学校教諭」及び「特別支援学校教諭」(青年海外協力隊派遣経験者)

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の要件を満たすことが必要です。

昭和53年4月2日以降に生まれた人で、青年海外協力隊として、平成25年4月1日から平成30年3月31日までの5年間において、2年以上の派遣実績を有する人

- (イ) 「高等学校教諭・数学」、「高等学校教諭・理科」及び「高等学校教諭・工業」

「4」の「(1)受験資格」(ウを除く。)に加えて、次の要件を満たすことが必要です。

出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成30年4月1日現在において、常勤の職として連続して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人

- (ロ) 「高等学校教諭・商業」(日本商工会議所簿記検定1級等資格所有者)

「4」の「(1)受験資格」(ウを除く。)に加えて、次の要件をすべて満たすことが必要です。

a 出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成30年4月1日現在において、常勤の職として連続して3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人

b 日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会簿記能力検定上級、公認会計士、又は税理士の資格を所有、若しくは税理士試験の財務諸表論又は簿記論の科目を合格していること。

- (ハ) 「高等学校教諭・情報」(基本情報技術者試験等資格所有者)

「4」の「(1)受験資格」(ウを除く。)に加えて、次の要件をすべて満たすことが必要です。

a 出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成30年4月1日現在において、常勤の職として連続して3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人

b 独立行政法人情報処理推進機構が行う情報処理技術者試験において、基本情報技術者試験(FE)、応用情報技術者試験(AP)又は情報処理技術者試験要綱の試験区分に基づく高度試験のうち、いずれか1つ以上の資格を所有していること。

c 高等学校教諭・情報以外の、高等学校教諭の他教科の普通免許状を所有し、又は取得見込みであること。

- (ニ) 「高等学校教諭・看護」(看護師・看護教員経験者)

「4」の「(1)受験資格」(ウを除く。)に加えて、次の要件をすべて満たすことが必要です。

a 高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、看護師免許を所有する人

b 次の①又は②の勤務実績を有する人

① 出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)又は看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の教員(看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成30年4月1日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関において常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)として通算3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人

② 出願時において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)又は看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の教員(看護科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成30年4月1日現在において、国公立又は民間病院等の医療機関の常勤の看護師(助産師、保健師を含む。)として通算1年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有し、かつ、看護師としての勤務実績と看護師養成機関(専攻科を設置する高等学校を含む。)の常勤の教員(看護科での勤務実績を有する実習助手を含む。)としての勤務実績を通算して3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)有する人

- (ホ) 「高等学校教諭・福祉」(介護福祉士・福祉教員経験者)

「4」の「(1)受験資格」(ウを除く。)に加えて、次の要件をすべて満たすことが必要です。

- a 高等学校卒業以上の学歴があり、かつ、介護福祉士の資格を有する人
 - b 出願時において、社会福祉施設の常勤の介護福祉士又は介護福祉士養成機関(福祉科を設置する高等学校を含む。)の教員(福祉科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤の職にある者を含む。)であり、平成30年4月1日現在において、常勤の介護福祉士として通算3年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)の勤務実績を有する人
- (キ) 「高等学校教諭・水産(水産食品)」
- 「4」の「(1)受験資格」(ウを除く。)に加えて、次の要件をすべて満たすことが必要です。
- a 高等学校卒業以上の学歴がある人
 - b 出願時において、民間企業、官公庁等の常勤の職(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教育職を除く。)にあり、平成30年4月1日現在において、常勤の職として連続して3年以上(休職、育児休業等の期間を除く)の勤務実績を有する人
 - c 「食品製造」、「食品管理」又は「水産流通」等の水産食品に関する分野もしくは「水産海洋科学」又は「海洋環境」等の水産基礎分野について、民間企業、官公庁等において主たる業務とした人、若しくは大学等において履修又は専攻した人

※ 特別免許状について

高等学校の受験区分の社会人特別選考(青年海外協力隊派遣経験者を除く)においては、出願時点で受験区分・教科に対応する普通免許状を所有していなくても受験できますが、採用試験合格後、その教科の特別免許状の申請をし、取得することが必要です。

(2) 出願の手続き(出願には所定の申告書と証明書類が必要です。)

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

出願時には、所定の「社会人特別選考申告書」に証明書類(特別選考の出願資格を確認できる、任用の期間及び常勤の職にあることを証明できる所定の「在職証明書」、または、官公庁については「履歴カード」又は「履歴書の写し」等、日本商工会議所簿記検定1級等又は基本情報技術者試験等の資格を証明する書類の写し等、看護師免許証又は介護福祉士登録証の写し等、「食品製造」、「食品管理」又は「水産流通」等の水産食品に関する分野、または、「水産海洋科学」又は「海洋環境」等の水産基礎に関する分野について、民間企業、官公庁等において主たる業務もしくは大学等において履修又は専攻したことを証明する書類の写し等、それぞれの受験区分で該当する資格を証明する書類の写し等)を添付して提出してください。

※「在職証明書」には、必ず代表者の印が必要です。

(3) 選考結果

- ア 書類選考の結果、相当と認めた人は第1次試験においては、論文試験と口述試験を行います。書類選考の結果は「社会人特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。
- イ 第2次試験においては、受験区分・教科の試験を、一般選考と同様の内容で行います。
- ウ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。ただし、この場合、一般選考と同じ出願資格を有していることが必要です。(「4」の「(1)受験資格」のウを含む。)
- エ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

17 特別支援教育に関する特別選考

「小学校教諭」、「中学校教諭」及び「特別支援学校教諭」の受験区分・教科について実施します。なお、「小学校教諭」及び「中学校教諭」の受験区分で合格した人については、初年度は原則として特別支援学級の担当にはなりません。

(1) 出願資格

- ア 「小学校教諭」及び「中学校教諭」の受験区分
- 「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の要件を満たす人
- (ア) 小中学校の特別支援教育担当を強く希望する人
 - (イ) 「盲学校教諭免許」「聾学校教諭免許」「養護学校教諭免許」について、いずれかを現に所有している人、又は、特別支援学校教諭免許について、「視覚障害者」「聴覚障害者」「知的障害者」「肢体不自由者」「病弱者」の領域のうち1領域以上が記された普通免許状を現に所有している人、又は平成31年3月31日までに取得見込みの人

イ 「特別支援学校教諭」の受験区分

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の要件を満たす人

「盲学校教諭免許」「聾学校教諭免許」「養護学校教諭免許」について、そのうち2種類以上を現に所有している人、又は、特別支援学校教諭免許について、「視覚障害者」「聴覚障害者」「知的障害者」「肢体不自由者」「病弱者」の領域のうち2領域以上が記された普通免許状を現に所有している人、又は平成31年3月31日までに取得見込みの人。

(2) 出願の手続き（出願には所定の申告書と証明書類が必要です。）

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験の成績に加味します。書類選考の結果は「特別支援教育特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。

イ 第2次試験においては、受験区分・教科の試験を、一般選考と同様の内容で行います。

ウ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

エ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

18 教職大学院修了見込者特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次の要件を満たす人に限ります。

ア 現在、教職大学院に在籍し、平成31年3月31日までに修了見込みの人

イ 愛知県の教員として勤務することを第一志望とする人

(2) 出願の手続き

ア 所定の「教職大学院修了見込者特別選考推薦書」の〔受験者記入欄〕に必要事項を記入の上、出願時に在学する大学の学長又は学部長に推薦書の作成を依頼してください。

イ 「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。在学する大学の学長又は学部長が作成した推薦書（厳封）を同封してください。

教職大学院で学んだことを教員としてどう活かすかについての800字以内の作文を同封してください。

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認めた人は、第1次試験を免除します。選考の結果は「教職大学院修了見込者特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。（受験票は第2次試験受験に必要です。）

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

19 大学院進学による採用辞退者に対する特別選考

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のア、イ又はウの要件を満たすことが必要です。

ア 「平成28年度（27年実施）愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「合格」で、大学院（教職大学院を含む。）進学を理由として辞退書を提出し採用を辞退した人が、次の①及び②の要件をともに満たし、「平成28年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科（科目）で受験する場合は、第2次試験の口述試験（集団討議及び個人面接）での選考とします。

① 平成31年3月31日までに大学院修士課程を修了見込みであること。

② 平成31年4月1日までに、平成28年度愛知県公立学校教員採用選考試験で受験した区分・教科の専修免許状が取得できていること。

イ 「平成29年度（28年実施）愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「合格」で、大学院（教職大学院を含む。）進学又は在学を理由として辞退書を提出し採用を辞退した人が、次の①及び②の要件をともに満たし、「平成29年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科（科目）で受験する場合は、第2次試験の口述試験（集団討議及び個人面接）での選考とします。

① 平成31年3月31日までに大学院修士課程を修了見込みであること。

② 平成31年4月1日までに、平成29年度愛知県公立学校教員採用選考試験で受験した区分・教科の専修免許状が取得できていること。

ウ 「平成30年度（29年実施）愛知県公立学校教員採用選考試験」を受験し、選考結果が「合格」で、

大学院（教職大学院を含む。）在学を理由として辞退書を提出し採用を辞退した人が、次の①及び②の要件をともに満たし、「平成 30 年度愛知県公立学校教員採用選考試験」のときと同一の受験区分・教科（科目）で受験する場合は、第 2 次試験の口述試験（集団討議及び個人面接）での選考とします。

- ① 平成 31 年 3 月 31 日までに大学院修士課程を修了見込みであること。
- ② 平成 31 年 4 月 1 日までに、平成 30 年度愛知県公立学校教員採用選考試験で受験した区分・教科の専修免許状が取得できていること。

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

(3) 選考結果

要件を満たすと認めた場合、「大学院進学による採用辞退者に対する特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。（受験票は第 2 次試験に必要です。）

※ 今年度の受験者については、19 ページの「大学院進学による採用辞退者への措置」をご覧ください。

20 小学校英語特別選考

「小学校教諭」の受験区分について実施します。

(1) 出願資格

「4」の「(1)受験資格」に加えて、次のいずれかの要件を満たす人

- ア TOEFL（国際教育交換協議会）において、PBT470 点以上又は iBT52 点以上を取得した人
- イ TOEIC（(財)国際ビジネスコミュニケーション協会）において、500 点以上を取得した人
- ウ 実用英語技能検定（(公財)日本英語検定協会）1 級、準 1 級、又は 2 級を取得した人

(2) 出願の手続き

「4」の「(2)出願の手続き」及び「(3)出願手続き及び提出書類等一覧」に従って出願してください。

出願資格を満たすことを証明する書類として、主催団体が発行する公式認定書又は合格証明書（いずれも原本に限る。）を添付してください。（郵送先は 3 ページ記載の「(2) 願書の郵送先」を参照してください。）

(3) 選考結果

ア 書類選考の結果、相当と認めた人は、第 1 次試験の成績に加味します。選考の結果は「小学校英語特別選考」と記載した受験票の発送をもって通知します。

イ この特別選考に出願しても、出願資格を満たさなかった人は、一般選考の受験者として受け付けません。

ウ 履歴事項等に事実と異なる内容の記載があった場合は、採用内定後であっても採用を取り消します。

21 採用予定人員等

別紙「平成 31 年度 愛知県公立学校教員採用選考試験の採用予定人員等」を参照してください。

22 選考試験の期日、実施内容等

[1] 第 1 次試験

(1) 日程

平成 30 年 7 月 21 日（土）（面接時間に遅れた場合は面接を受けることはできません。）

8:50 9:10 9:40 10:40 11:05 12:05 12:10 13:00～

受付	諸連絡	教職・教養	休憩	教科専門 I	面接の注意	昼食	面接
----	-----	-------	----	--------	-------	----	----

（社会人特別選考受験者の日程）

8:50 9:10 9:40 11:40 11:45 13:00～

受付	諸連絡	論文試験	面接の注意	昼食	面接
----	-----	------	-------	----	----

(2) 内 容

試 験	内 容
筆記試験 教職・教養 教科専門 I (社会人特別選考は、論文試験)	教職に関する基本的知識及び一般教養 教科に関する基本的知識
口述試験 集団面接	(外国語堪能者選考は、当該外国語による面接を加えて行う。)

(3) 試験会場 (受験票に記載し通知します。)

試 験 会 場 所 在 地	交 通 機 関
愛知県立旭丘高等学校 名古屋市東区出来町三丁目 6 の 15	○ J R 中央線大曾根駅南口下車南 800m ○ 地下鉄名城線大曾根駅下車南 900m
愛知県立千種高等学校 名古屋市名東区社台 2 の 206	○ 地下鉄東山線一社駅下車北東 500m
愛知県立愛知商業高等学校 名古屋市東区徳川 1 の 12 の 1	○ 名古屋駅から市バス幹名駅 1 系統 (上飯田行) で東区役所下車 50m ○ 地下鉄桜通線車道駅下車北西 830m
愛知県立松蔭高等学校 名古屋市中村区烏森町 2 の 2	○ 近鉄名古屋線烏森駅下車北西 500m ○ 地下鉄東山線岩塚駅下車南東 1,000m
愛知県立名古屋西高等学校 名古屋市中区天神山町 4 の 7	○ 名古屋駅から市バス名駅 15 系統 (浄心町行、黒川行、西部医療センター又は茶屋ヶ坂行) で天神山下車西 300m ○ 地下鉄鶴舞線浄心駅下車西 800m
愛知県立昭和高等学校 名古屋市瑞穂区玉水町 1 の 18	○ 地下鉄名城線瑞穂運動場東駅下車南東 1,200m
愛知県立中村高等学校 名古屋市中村区菊水町 1 の 2 の 18	○ 名古屋駅から市バス名駅 25 系統 (名古屋駅行) で豊公橋下車すぐ ○ 地下鉄東山線本陣駅から市バス名駅 25 系統左回り (名古屋駅行) で豊公橋下車すぐ
愛知県立鳴海高等学校 名古屋市緑区左京山 801	○ 名鉄本線左京山駅下車南東 500m
愛知県立天白高等学校 名古屋市天白区植田東 1 の 601	○ 地下鉄鶴舞線植田駅・原駅下車北 1,200m
愛知県立中川商業高等学校 名古屋市中川区野田 3 の 280	○ 近鉄名古屋線八田駅下車西 1,800m ○ 地下鉄東山線八田駅下車西 1,800m ○ J R 関西本線八田駅下車西 1,800m
愛知県立西春高等学校 北名古屋市弥勒寺西 2 の 1	○ 名鉄犬山線徳重・名古屋芸大駅下車西 1,000m ○ 名鉄犬山線西春駅下車西 1,300m
愛知県立一宮興道高等学校 一宮市大和町於保十二 1 の 1	○ 名鉄本線島氏永駅下車西 700m

※ 会場校への問い合わせは、ご連絡ください。

※ 各会場の敷地内は全面禁煙です。

※ 交通機関問い合わせ先

○市バス・地下鉄テレホンセンター

052-522-0111 (8:00~19:00)

○J R 東海サービス相談室

050-3772-3910 (9:00~17:00) (土・日・祝、年末年始を除く)

○名鉄お客さまセンター

052-582-5151 (8:00~19:00 (土日は 18:00))

○近鉄旅客案内テレフォンセンター

050-3536-3942 (8:00~21:00)

○豊橋鉄道高師駅

0532-45-4927 (9:00~17:00)

※ 台風などの非常時における試験実施については、下記の通りインターネットの愛知県教育委員会ホームページに掲載します。

○問い合わせ可能時間 試験前日午後7時から

○ホームページアドレス <http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>



(4) 持参品

ア 受験票（願書にのりづけしたものと同じ写真を貼ったもの）、筆記用具（HBの鉛筆又はシャーペンシル、プラスチック製消しゴム）、上履き、下足入れ用のビニール袋
なお、受験場には時計を設置しません。

イ 次に掲げる受験区分・教科の受験者は下欄に示す物を用意してください。

受験区分	教科	持参する物
高等学校教諭	商業	そろばん又は電子卓上計算機（計算機能のみのものに限る。）

(5) 実技試験の登録について

音楽及び保健体育を受験する人は、第2次試験で実施する実技試験の受験種目等を登録する必要があります。以下の内容に従い、願書とともに登録してください。

ア 音楽実技試験について

第2次試験で**専攻実技**と**共通課題**の2種目を実施します。それぞれの試験について、演奏時に楽譜を1部提出してください。演奏終了時に返却します。

(ア) 専攻実技試験について

a 受験専攻種目を下記の3つから選び、願書提出時に演奏曲目とともに登録すること。なお、登録用紙はホームページよりダウンロードしてください。

A（ピアノ） B（声楽） C（AとB以外）

- ① C種目については受験楽器名も明記すること。
- ② コントラバス、マリンバの当日借用希望、大型楽器の搬入予定は登録時に明記すること。
- ③ 登録内容については一切の変更を認めない。

b 受験曲について

- ① 演奏時間が5分以上になるように曲を準備し、暗譜演奏とする。演奏時間が長いものについては、演奏箇所の指定を行う場合がある。（複数曲でも可）
- ② B及びC種目で伴奏の必要な曲目は、必ず伴奏者を同伴すること。
※ 伴奏者は実技試験開始までに集合のこと。

(イ) 共通課題について

弾き歌いと新曲視唱奏（伴奏はピアノとする）

a 弾き歌いについて

【課題曲】

- ① 「赤とんぼ」 作詞：三木露風、作曲：山田耕筰
- ② 「椰子の実」 作詞：島崎藤村、作曲：大中寅二

- ・①②より当日指定された曲の一部分をピアノ伴奏で歌うこと。ただし、調性は任意とする。
- ・作曲者によるピアノ伴奏にアレンジを加えないこと。

b 新曲視唱奏（伴奏はピアノとする）

歌詞を伴わない新曲の初見視唱奏

- ・コード付きの単旋律に相応しい伴奏を付け、母音又は階名のいずれかで歌うこと。
- ・コードを参考に伴奏するが、コードにアレンジを加えてもよい。

イ 保健体育実技試験について

第2次試験の中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭（中学・高等部）の保健体育実技試験の種目は次のとおりです。種目の選択については、願書提出時に登録用紙を提出してください。なお、登録用紙はホームページよりダウンロードしてください。（登録後の変更は認めません。）

※（必）は、全員実施します。（選）は、選択者のみ実施します。

（必）器械運動（マット運動）

（必）陸上競技（ハードル走）

（必）水 泳（クロール・平泳ぎ）

（選）球 技（①バスケットボール、②バレーボール、③サッカー、④ハンドボール）

（選）武道・ダンス（⑤柔道、⑥剣道、⑦ダンス）

※ 球技については、①・②から1種目選択、③・④から1種目選択とし計2種目を実施します。

※ 武道・ダンスについては、⑤・⑥・⑦から1種目選択する。

※ 雨天時の種目については、当日指示します。

ウ その他の教科の実技試験について

次の教科については、第2次試験において以下の内容で実技試験を実施しますが、事前の登録をする必要はありません。

- (ア) 美術・・・デッサン
- (イ) 高等学校・家庭・・・被服実技・食物実技
- (ウ) 英語・・・「Talk on Various Topics」, 「Questions & Answers」及び「Short Speech」
- (エ) 農業・・・農業鑑定

(6) 第1次試験の結果通知（第1次試験合格者については、第2次試験を実施します。）

受験者には、第1次試験の結果を平成30年8月10日付で郵送により通知します。なお、掲示による可否の発表はしませんが、8月16日（木）までに通知書が到着しない場合は、教職員課まで照会してください。

〔2〕 第2次試験

(1) 第2次試験1日目

ア 日程

平成30年8月22日（水）（第2次試験1日目の欠席者は2日目の受験はできません。）

8:30 8:50 9:05 10:00 10:20 11:20 11:40 12:40 13:30～

受付	諸注意	クレペリン 検 査	休憩	教科専門Ⅱ	休憩	小論文	昼食	実技試験
----	-----	--------------	----	-------	----	-----	----	------

イ 内 容

試 験	内 容												
筆記試験 教科専門Ⅱ	<p>教科（科目）に関する専門的知識</p> <p>①小学校教諭及び特別支援学校小学部教諭受験者は、国語、社会、数学、理科、英語は必須とし、音楽、美術、保健体育、家庭のうち1教科を選択する。</p> <p>②次の教科受験者は教科全分野にわたる必須問題の他に次に掲げる選択分野から受験時に一つ選択する。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>教 科</th> <th>選 択 分 野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地理歴史</td> <td>「日本史」「世界史」「地理」</td> </tr> <tr> <td>公 民</td> <td>「倫理」「政治・経済」</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>「物理」「化学」「生物」「地学」</td> </tr> <tr> <td>農 業</td> <td>「作物・野菜」「草花」「果樹」「畜産」「食品化学」「林業」 「造園」「農業土木」「農業機械」</td> </tr> <tr> <td>水 産</td> <td>「海洋資源」「水産食品」</td> </tr> </tbody> </table>	教 科	選 択 分 野	地理歴史	「日本史」「世界史」「地理」	公 民	「倫理」「政治・経済」	理 科	「物理」「化学」「生物」「地学」	農 業	「作物・野菜」「草花」「果樹」「畜産」「食品化学」「林業」 「造園」「農業土木」「農業機械」	水 産	「海洋資源」「水産食品」
教 科	選 択 分 野												
地理歴史	「日本史」「世界史」「地理」												
公 民	「倫理」「政治・経済」												
理 科	「物理」「化学」「生物」「地学」												
農 業	「作物・野菜」「草花」「果樹」「畜産」「食品化学」「林業」 「造園」「農業土木」「農業機械」												
水 産	「海洋資源」「水産食品」												
小論文・クレペリン 検査・実技試験等	<p>実技試験は、次の教科（科目）について実施する。</p> <p>・音楽、美術、保健体育、高等学校・家庭、英語、農業</p>												

ウ 試験会場

第1次試験結果通知書に記載し通知します。

試 験 会 場 所 在 地	交 通 機 関
一宮市立中部中学校 一宮市八幡4の1の111	○JR 東海道本線尾張一宮駅下車北西 1,300m ○名鉄本線一宮駅下車北西 1,300m
江南市立布袋中学校 江南市北山町西 7	○名鉄犬山線布袋駅下車東 400m
瀬戸市立南山中学校 瀬戸市ひまわり台5の1	○名鉄瀬戸線水野駅下車北 1,300m ○名鉄バス南山中学校前下車

小牧市立味岡中学校 小牧市小松寺 366	○名鉄小牧線味岡駅下車東 200m
あま市立美和中学校 あま市木田丁子ノ高知 1	○名鉄津島線木田駅北 300m
阿久比町立阿久比中学校 知多郡阿久比町卯坂半田ヶ峯 1	○名鉄河和線阿久比駅下車北西 800m
岡崎市立竜海中学校 岡崎市明大寺町栗林 48 の 1	○名鉄バス芦池橋下車 150m
豊田市立梅坪台中学校 豊田市西山町 1 の 21 の 1	○名鉄豊田線上豊田駅下車南 1,000m
みよし市立三好丘中学校 みよし市三好丘 2 の 14 の 10	○名鉄豊田線三好ヶ丘駅下車北東 800m
碧南市立南中学校 碧南市春日町 1 の 1	○名鉄三河線碧南駅下車北 600m
豊川市立小坂井中学校 豊川市伊奈町古当 103	○名鉄本線伊奈駅下車 50m ○J R 東海道本線西小坂井駅下車東 1,000m ○J R 飯田線小坂井駅下車北西 1,000m
豊橋市立南稜中学校 豊橋市植田町の場 50	○豊橋鉄道渥美線植田駅下車南西 500m
愛知県立明和高等学校 名古屋市東区白壁 2 の 32 の 6	○地下鉄名城線市役所駅下車東 500m ○名鉄瀬戸線東大手駅下車東すぐ
愛知県立瑞陵高等学校 名古屋市瑞穂区北原町 2 の 1	○地下鉄桜通線瑞穂区役所駅下車西 300m
愛知県立名古屋南高等学校 名古屋市南区東又兵ヱ町 5 の 1 の 11	○J R 東海道本線笠寺駅下車西 400m ○名鉄本線本笠寺駅下車西 1,100m ○名鉄常滑線大江駅下車東 700m
愛知県立一宮高等学校 一宮市北園通 6 の 9	○J R 東海道本線尾張一宮駅下車東 1,500m ○名鉄本線名鉄一宮駅下車東 1,500m ○名鉄バス「一宮高校前」下車すぐ
愛知県立半田高等学校 半田市出口町 1 の 30	○名鉄河和線住吉町駅下車西 600m
愛知県立旭野高等学校 尾張旭市印場町 3 の 4 の 1	○名鉄瀬戸線旭前駅下車南西 400m ○地下鉄東山線藤が丘駅から市バス藤丘 12 系統(東谷山フルーツパーク行)で印場下車東 300m
愛知県立知立東高等学校 知立市長篠町大山 18 の 6	○名鉄本線知立駅下車東南 1,700m ○名鉄本線牛田駅下車西南 1,100m
愛知県立尾北高等学校 江南市北山町西 4	○名鉄犬山線布袋駅下車北東 300m
愛知県立国府高等学校 豊川市国府町下坊入 10 の 1	○名鉄本線国府駅下車南 800m
愛知県立東海南高等学校 東海市加木屋町社山 55	○名鉄河和線南加木屋駅下車西 700m

※ 会場校への問い合わせは、ご遠慮ください。 ※ 各会場の敷地内は全面禁煙です。
 ※ 公共交通機関への問い合わせ先は 14 ページに記載してあります。

エ 持参品

- ① 受験票、第 1 次試験結果通知書、筆記用具（クレペリン検査を行うので、HB の鉛筆 2 ～ 3 本を用意しておく。）、上履き、下足入れ用のビニール袋
 なお、受験場には時計を設置しません。また、次の受験区分・教科（科目）については、この他に持参する物があります。

② 次に掲げる教科（科目）の受験者は下欄に示す物を用意してください。

教科（科目）・選考試験		持 参 す る 物
保健体育	実技試験	ア 実技試験に適した服装 イ 体育館シューズ及び屋外用シューズ（スパイク不可） ウ 水泳着及び水泳帽 エ 柔道選択者は柔道着（女性はインナーにTシャツを着用する。）、剣道選択者は竹刀及び防具一式 オ 縦 15cm×横 25cm の白地の布に、受験番号を黒色（字幅 1 cm）で記入したゼッケンを衣服の前後に縫いつける。 柔道選択者は、柔道着の背の部分にゼッケンを縫いつける。 カ 実施種目に必要な用具や衣類等を持ち運ぶためのバッグ キ 健康保険証（写しも可）
高等学校・家庭	実技試験	エプロン、三角巾、手ふきタオル
音 楽	教科専門Ⅱ	ア 直線定規（15 cm 程度） イ 2 B 程度の鉛筆
	実技試験	ウ 音楽実技試験に使用する楽器のうち、ピアノ、コントラバス、マリリンバ以外の楽器 エ 専攻実技で演奏する楽譜 1 部（提出用） ※演奏は暗譜 オ 共通課題で演奏する楽譜 2 部（提出用と演奏用） カ 必要があれば演奏で使用する靴
美 術	教科専門Ⅱ	直線定規（15 cm 程度）
	実技試験	鉛筆デッサン用具一式
商 業	教科専門Ⅱ	そろばん又は電子卓上計算機（計算機能のみのものに限る。）

(2) 第 2 次試験 2 日目

ア 日 程

平成 30 年 8 月 23 日（木）

（受付時間は第 1 次試験結果通知書に記載します。また、日程は第 2 次試験 2 日目の受付時にお知らせします。）

イ 内 容

口述試験【集団討議及び個人面接（個人面接には、3 分程度の場面指導を含みます。）】

ウ 試験会場

16～17 ページに記載した試験会場の中から、第 1 次試験結果通知書に記載し通知します。

エ 持参品

受験票、第 1 次試験結果通知書、筆記用具、上履き、下足入れ用のビニール袋、205 円分の切手
なお、受験場には時計を設置しません。

(3) 第 2 次試験の結果通知及び採用

第 2 次試験の結果を平成 30 年 9 月 28 日（金）付で郵送により通知します。

ア 健康検査書の提出

合格者及び補欠者には、結果通知書発送時に、所定の健康検査書を送付しますので、指定された期日までに提出してください。

イ 合格者

平成 31 年 4 月 1 日付で採用します。

ウ 補欠者

受験区分・教科（科目）ごとの新規採用教員の欠員状況に応じて、平成31年4月1日以降順次採用します。

なお、平成32年3月31日までに採用されないときは失効となります。

また、補欠者への措置として、平成32年度愛知県公立学校教員採用選考試験において「昨年度の補欠者に対する特別選考」の出願資格を有する者とします。

※ 小学校教諭及び中学校教諭の採用者については、一定期間を経過した後に小学校及び中学校の校種間で異動することがあります。

(4) 大学院進学による採用辞退者への措置

選考結果が「合格」であった人で、受験した区分・教科の専修免許状を取得できる大学院（教職大学院を含む。）に進学又は在学を理由として辞退書を提出し、平成31年度の採用を辞退した人が、下の表に示す「愛知県公立学校教員採用選考試験」に同一の受験区分・教科で出願する場合は、「大学院進学による採用辞退者に対する特別選考」の資格を有する者とします。修業年限は各大学院の所定の期間（最大3年）とし、それを越えて在学している場合は、資格を失うものとします。

※ 平成31年度愛知県公立学校教員採用選考試験において「大学院進学による採用辞退者に対する措置」で「大学院進学による採用辞退者に対する特別選考」の出願資格を有する者については、次に示す該当年度の採用選考試験は、**第2次試験の口述試験（集団討議及び個人面接）での選考**とします。

大学院 進学者	① 平成33年度愛知県公立学校教員採用選考試験（平成32年実施）への出願 [修業年限が2年の場合] ② 平成34年度愛知県公立学校教員採用選考試験（平成33年実施）への出願 [修業年限が3年の場合]
大学院 在学者	① 平成32年度愛知県公立学校教員採用選考試験（平成31年実施）への出願 [修業年限が2年で大学院1年生] [修業年限が3年で大学院2年生] ② 平成33年度愛知県公立学校教員採用選考試験（平成32年実施）への出願 [修業年限が3年で大学院1年生]

※ 大学院の学年は平成31年度愛知県公立学校教員採用選考試験（平成30年実施）出願時の学年とします。

※ 選考結果が「補欠」であった人は、「大学院進学による採用辞退者への措置」の資格を有しません。

23 選考の方法等

愛知県公立学校の教員の採用にあたっては、次の各選考試験の結果を選考資料とし、人物重視の観点に基づいて、総合的に評価を行います。

(1) 第1次試験

ア 「教職・教養」及び「教科専門Ⅰ」

全区分・教科とも各60分100点満点で実施する。

イ 「口述試験」

教員としての適性を、態度、人柄、活力等の観点から、5段階で評価する。

ウ 社会人特別選考の「論文試験」

次に示す観点に基づき、3段階で評価する。

- ① 社会人としての経験と専門性を身につけているか。
- ② 教育に対する見識を持ち、現実に対する認識は適切であるか。
- ③ 教育に対する意欲は十分であるか。
- ④ 出題の意図を的確にとらえ、論旨が一貫しているか。
- ⑤ 文章表記は正確であるか。

エ 外国語堪能者選考の当該外国語による「面接」

当該外国語の運用能力を3段階で評価する。

A	特に適性が高い
B	比較的適性が高い
C	普通
D	やや適性が低い
E	適性が低い

A	優秀
B	普通
C	不十分

A	当該外国語の運用能力に優れている。
B	ある程度の当該外国語の運用能力を有している。
C	当該外国語の運用能力は不十分である。

(2) 第2次試験

ア 「教科専門Ⅱ」

全区分・教科とも各 60 分 100 点満点で実施する。

イ 「実技試験」

次の教科について、下の表のとおり実施する。

なお、保健体育の(※)については、必須及び選択の合計 5 種目を実施する。

教科	音楽	美術	高等学校・家庭	保健体育	英語	農業
満点	100 点	100 点	100 点	100 点	50 点	40 点
時間	15 分程度	120 分	60 分	※	10 分程度	10 分

(実施区分については、別紙「平成 31 年度 愛知県公立学校教員採用選考試験の採用予定人員等」で確認してください。)

ウ 「小論文」

次に示す観点に基づき、5 段階で評価する。

- ① 教育に対する見識をもち、現実に対する認識は適切であるか。
- ② 教育に対する意欲は十分であるか。
- ③ 教師として現実に立脚した展望をもっているか。
- ④ 出題の意図を的確にとらえ、論旨が一貫しているか。
- ⑤ 文章表記は適切であるか。

エ 「集団討議」

教員としての適格性を、コミュニケーション能力、教育への情熱や使命感、児童生徒への愛情や興味・関心等の観点から、3 段階で評価する。

オ 「個人面接」

積極性、表現力、責任感、協調性、適応性、社会性等の観点に基づき、5 段階で評価する。

小論文の評価	
A	特に優秀
B	優秀
C	普通
D	やや不十分
E	不十分
集団討議の評価	
A	適格性が高い
B	普通
C	適格性が低い
個人面接の評価	
A	特に優秀
B	優秀
C	普通
D	やや不十分
E	不十分

24 選考試験結果の情報提供

(1) 選考試験合格者のホームページ掲載

第1次試験の合格者、第2次試験の合格者及び補欠者の受験番号を、下記のとおりインターネットの愛知県教育委員会ホームページに掲載します。

愛知県 教員採用

検索 

ア ホームページアドレス

http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/

イ 期間

第1次試験 8月10日(金) 午前10時から9月9日(日) 午前10時まで

第2次試験 9月28日(金) 午前10時から10月27日(土) 午前10時まで

(2) 受験者への選考結果の情報提供について

試験の結果を下記のとおり結果通知書に掲載します。

試験	対象者	提供する情報
第1次試験	一般選考受験者 (障害者選考による受験者を含む) 英語有資格者特別選考受験者 小学校英語特別選考受験者 特別支援教育に関する特別選考受験者	①筆記試験(「教職・教養」及び「教科専門Ⅰ」)の得点 ②筆記試験の評定 ③口述試験の評定 〔②、③については、第1次試験受験者の中で、上位よりAからEの5段階〕
	社会人特別選考受験者	上記③に加えて ④論文試験の評定 〔社会人別選考受験者の中で、上位よりAからCの3段階〕
	外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン(タガログ語))堪能者選考受験者	上記①～③に加えて ⑤当該外国語による「面接」の評定 〔外国語堪能者選考受験者の中で、上位よりAからCの3段階〕
第2次試験	第2次試験受験者	①教科専門Ⅱの得点 ②実技試験の得点 ③教科専門Ⅱ(実技を含む。)の評定 ④小論文の評定 ⑤口述試験(集団討議+個人面接)の評定 ⑥クレペリン検査 〔③～⑥については、第2次試験受験者の中で上位よりAからEの5段階〕

25 勤務条件

(1) 給与等(平成30年4月1日現在)

ア 初任給

区分	給料月額	地域手当等	計
小・中・高等学校教諭(大卒)	208,500円	33,708円	242,208円
小・中・高等学校教諭(短大卒)	185,900円	30,036円	215,936円
特別支援学校教諭(大卒)	208,500円	44,075円	252,575円
特別支援学校教諭(短大卒)	185,900円	39,279円	225,179円

(注) 地域手当等：地域手当、教職調整額、給料の調整額、義務教育等教員特別手当の計

イ 前歴加算

高等学校卒業以降に有用な経験がある場合の初任給は、一定の基準により加算されます。

ウ 各種手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などが条例に基づき支給されます。

また、へき地学校、定時制高等学校に勤務する者及び農業・工業高等学校等に勤務し、実習教科を担当する者には、その職務に係る手当について条例に基づき別途支給されます。

(2) 勤務時間等

ア 勤務時間

1週間について38時間45分

イ 休日等

土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

ウ 休暇等

年次休暇(4月1日採用の場合、年20日)、療養休暇、特別休暇(出産休暇、生理休暇、忌引休暇、結婚休暇等)、介護休暇等

愛知県公立学校教員採用選考試験コード表

1 受験種別コード

コード	受験種別
10	一般選考
20	補欠者に対する特別選考
21	(英語有資格者特別選考と併願)
26	障害者大学推薦特別選考
27	(英語有資格者特別選考と併願)
81	大学推薦特別選考
98	(英語有資格者特別選考と併願)
28	教職大学院修了見込者特別選考
29	(英語有資格者特別選考と併願)
30	外国語堪能者選考
31	(英語有資格者特別選考と併願)
32	(小学校英語特別選考と併願)
40	元教諭・講師経験者特別選考
41	(英語有資格者特別選考と併願)
42	介護理由退職者特別選考
50	現職教諭特別選考
51	(英語有資格者特別選考と併願)
60	社会人特別選考
61	(英語有資格者特別選考と併願)
62	(外国語堪能者選考と併願)
63	(英語有資格者特別選考及び外国語堪能者選考と併願)
64	(小学校英語特別選考と併願)
96	(小学校英語特別選考及び外国語堪能者選考と併願)
65	特別支援教育に関する特別選考
66	(英語有資格者特別選考と併願)
67	(外国語堪能者選考と併願)
68	(英語有資格者特別選考及び外国語堪能者選考と併願)
69	(小学校英語特別選考と併願)
97	(小学校英語特別選考及び外国語堪能者選考と併願)
70	芸術・スポーツ特別選考
71	(英語有資格者特別選考と併願)
80	英語有資格者特別選考
90	大学院進学による採用辞退者に対する特別選考
95	小学校英語特別選考

2 受験区分・教科(科目)コード

コード	受験区分	コード	教科(科目)	(科目)
01	小学校教諭	000	***	
02	中学校教諭	010	国語	
		020	社会	
		030	数学	
		040	理科	
		050	音楽	
		060	美術	
		080	保健体育	
		090	技術	
		100	家庭	
		110	英語	
		010	国語	
03	高等学校教諭	025	地理歴史	
		026	公民	
		030	数学	
		040	理科	
		050	音楽	
		060	美術	
		080	保健体育	
		100	家庭	
		110	英語	
		120	商業	化学工業
		129	工業	機械
		131	工業	電気
		132	工業	建築
		133	工業	土木
		134	工業	デザイン
		136	工業	セラミック
		139	工業	
140	農業			
150	看護			
170	情報			
180	福祉			
226	水産	海洋資源		
230	水産	水産食品		
228	水産	情報通信		
229	水産	機関		
04	特別支援学校教諭(小学部)	000	***	
05	特別支援学校教諭(中学・高等部)	010	国語	
		020	社会	
		030	数学	
		040	理科	
		050	音楽	
		060	美術	
		080	保健体育	
		090	技術	
		100	家庭	
		110	英語	
		131	工業	機械
235	理学			
06	養護教諭(小・中学校)	000	***	
07	養護教諭(県立学校)	000	***	
08	栄養教諭(小・中学校)	000	***	

3 性別コード

コード	性別
1	男
2	女

4 元号コード

コード	元号
3	昭和
4	平成

5 教員免許状
教科別コード

コード	免許状
100	小学校教諭
201	国語
202	社会
203	数学
204	理科
205	音楽
206	美術
208	保健体育
209	技術
210	家庭
211	英語
240	その他
301	国語
302	社会
303	数学
304	理科
305	音楽
306	美術
308	保健体育
310	家庭
311	英語
312	商工業
313	農工業
314	看護
315	水産
317	工業
318	芸術
325	地理歴史
326	公民
327	情報
328	福祉
329	商船
340	その他
420	養護教諭
450	栄養教諭
520	特別支援学校(聴)
531	特別支援学校(視)
532	特別支援学校(聴)
533	特別支援学校(視)
534	特別支援学校(聴)
551	特別支援学校(聴)
552	特別支援学校(視)
553	特別支援学校(聴)
554	特別支援学校(視)
555	特別支援学校(聴)
534	幼稚園教諭

6 免許種コード

コード	免許種
0	専修
1	1種
2	2種

7 免許所有コード

コード	所有・見込
1	所有
2	見込

8 都道府県コード

コード	県名等
01	北海道
02	青森
03	岩手
04	宮城
05	秋田
06	山形
07	福島
08	茨城
09	栃木
10	群馬
11	埼玉
12	千葉
13	東京
14	神奈川
15	新潟
16	富山
17	石川
18	福井
19	山梨
20	長野
21	岐阜
22	静岡
23	愛知
24	三重
25	滋賀
26	京都
27	大阪
28	兵庫
29	奈良
30	和歌山
31	鳥取
32	島根
33	岡山
34	広島
35	山口
36	徳島
37	香川
38	愛媛
39	高知
40	福岡
41	佐賀
42	長崎
43	熊本
44	大分
45	宮崎
46	鹿児島
47	沖縄
98	資格認定
99	外国

9 地区別コード

コード	地区
51	一宮市・稲沢市
52	瀬戸市・春日井市
	小牧市・尾張旭市
	豊明市・日進市
	長久手市・清須市
北名古屋市	
西春日井郡	
愛知郡	
53	大山市・岩倉市
江南市・丹羽郡	
54	津島市・愛西市
弥富市・あま市	
海部郡	
55	大府市・知多市
東海市・常滑市	
半田市・知多郡	
56	安城市・岡崎市
	刈谷市・高浜市
	知立市・西尾市
碧南市・額田郡	
豊田市・みよし市	
59	北設楽郡
60	新城市
61	清州市・豊川市
	豊橋市・田原市
62	名古屋市

10 大学等種別コード

コード	大学等種別
1	国立大学法人(国立)
2	公立
3	私立

11 卒・見込コード

コード	卒業・見込
01	卒業
02	修了
06	卒業見込
07	修了見込

注) 平成30年4月以降の卒業見込の卒年は31としてください。

12 履修課程コード

コード	課程
1	小学校教員養成課程
2	中学校教員養成課程
3	その他の教員養成課程

注) 教員養成課程を持つ大学・学部の場合のみ記入してください。

例) ○○大学教育学部
小学校教員養成課程

13 現在職歴コード

コード	現在の職歴
1	公立学校教諭・養護教諭(正規任用者)
2	公立学校教諭・養護教諭・講師(期限付・臨時的任用者)
3	公立学校非常勤講師・任期付任用教員
4	公立学校実習助手・寄宿舎指導員(正規任用者)
5	公立学校実習助手・寄宿舎指導員(期限付・臨時的任用者)
6	私立学校教員(正規任用者)
7	官公庁職員
8	会社員
9	その他

14 講師任用に関する情報提供

コード	希望の有無
1	情報提供希望有り

15 障害者選考・障害者大学推薦
特別選考への出願者の配慮

コード	配慮の有無
4	障害者選考・障害者大学推薦特別選考へ出願(配慮不要)
5	障害者選考・障害者大学推薦特別選考へ出願(配慮必要)

注) 障害者選考・障害者大学推薦特別選考へ出願しない人は、記入の必要はありません。

20 大学院修士・博士課程コード

コード	修士・博士
11	博士課程
21	修士課程

16 大学コード（名称変更があった場合、同一校とみなしてコードを記入すること）

*ここに掲載されていない大学等はホームページ(<http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>)を調べて記入すること。

[国立大学法人]	岡山大学	10061	釧路公立大学	11038	帝京大学	12094	愛知淑徳大学	12301	
(コード)	広島大学	10062	広島県立大学	11039	東海大学	12095	名古屋音楽大学	12307	
北海道大学	10001	山口大学	10063	富山県立大学	11040	東京女子大学	12103	名古屋経済大学	12316
北海道教育大学	10002	徳島大学	10064	福井県立大学	11042	東京農業大学	12109	豊田工業大学	12324
室蘭工業大学	10003	香川大学	10065	福岡県立大学	11043	東京理科大学	12111	三重中京大学	12327
小樽商科大学	10004	愛媛大学	10066	青森公立大学	11044	東邦大学	12112	名古屋外国語大学	12353
帯広畜産大学	10005	高知大学	10067	会津大学	11045	桐朋学園大学	12113	愛知産業大学	12384
旭川医科大学	10006	福岡教育大学	10068	岡山県立大学	11047	東洋大学	12114	愛知みずほ大学	12390
北見工業大学	10007	九州大学	10069	宮崎公立大学	11048	二松学舎大学	12115	東海学園大学	12412
弘前大学	10008	九州工業大学	10071	広島市立大学	11050	日本大学	12116	豊橋創造大学	12423
岩手大学	10009	佐賀大学	10072	茨城県立医療大学	11051	日本女子大学	12121	名古屋学芸大学	12433
東北大学	10010	長崎大学	10073	長野県看護大学	11052	日本体育大学	12123	名古屋産業大学	12435
宮城教育大学	10011	熊本大学	10074	滋賀県立大学	11054	法政大学	12126	人間環境大学	12440
秋田大学	10012	大分大学	10075	神戸市看護大学	11055	武蔵野音楽大学	12130	桜花学園大学	12441
山形大学	10013	宮崎大学	10076	宮城大学	11056	明治大学	12133	愛知東邦大学	12444
福島大学	10014	鹿児島大学	10077	前橋工科大学	11057	明治学院大学	12134	星城大学	12445
茨城大学	10015	琉球大学	10078	三重県立看護大学	11058	立教大学	12137	名古屋文理大学	12452
筑波大学	10016	浜松医科大学	10079	宮崎県立看護大学	11059	早稲田大学	12140	大同大学	12459
宇都宮大学	10017	滋賀医科大学	10080	岐阜県立看護大学	11060	神奈川大学	12142	愛知文教大学	12468
群馬大学	10018	宮崎医科大学	10081	埼玉県立大学	11061	岐阜経済大学	12161	洗足学園音楽大学	12499
埼玉大学	10019	富山医科薬科大学	10082	首都大学東京	11064	愛知大学	12165	名古屋造形大学	12521
千葉大学	10020	島根医科大学	10083	東京海洋大学	11067	愛知医科大学	12166	[私立短期大学・短期大学部]	
東京大学	10021	長岡技術科学大学	10084	山梨県立大学	11069	愛知学院大学	12167	愛知学院短期大学	25213
東京医科歯科大学	10022	豊橋技術科学大学	10085	神奈川県立保健福祉大学	11070	愛知工業大学	12168	愛知淑徳短期大学	25214
東京外国語大学	10023	上越教育大学	10089	高知県立大学	11071	愛知学泉大学	12169	愛知大学短期大学部	25216
東京学芸大学	10024	兵庫教育大学	10092	広島県立保健福祉大学	11082	金城学院大学	12170	愛知学泉女子短期大学	25217
東京農工大学	10025	鳴門教育大学	10095	沖縄県立看護大学	11083	椋山女学園大学	12171	安城学園大学短期大学部	25218
東京芸術大学	10026	鹿屋体育大学	10096	兵庫県立大学	11084	中京大学	12173	一宮女子短期大学	25219
東京工業大学	10028	総合研究大学院大学	10097	大分県立看護科学大学	11085	至学館大学	12174	市邨学園短期大学	25220
東京海洋大学	11067	北陸先端科学技術大学院大学	10098	岩手県立大学	11086	中部大学	12175	愛知文教女子短期大学	25221
お茶の水女子大学	10031	奈良先端科学技術大学院大学	10099	石川県立大学	11087	同朋大学	12176	岡崎女子短期大学	25222
電気通信大学	10032	[公立大学]		新見公立大学	11088	名古屋学院大学	12177	金城学院大学短期大学部	25223
一橋大学	10033	札幌医科大学	11001	県立広島大学	11089	名古屋芸術大学	12178	椋山女学園大学短期大学部	25224
横浜国立大学	10034	福島県立医科大学	11002	山口県立大学	11090	名古屋商科大学	12179	愛知女子短期大学	25225
新潟大学	10035	高崎経済大学	11003	秋田県立大学	11091	名古屋女子大学	12180	中京女子大学短期大学部	25226
富山大学	10036	横浜市立大学	11005	新潟県立大学	11092	藤田保健衛生大学	12181	東海学園女子短期大学	25227
金沢大学	10037	金沢美術工芸大学	11006	島根県立大学	11094	南山大学	12182	東邦学園短期大学	25228
福井大学	10038	都留文科大学	11007	尾道市立大学	11095	日本福祉大学	12183	藤田保健衛生大学短期大学	25229
山梨大学	10039	岐阜薬科大学	11008	福山市立大学	11096	名城大学	12184	名古屋栄養短期大学	25230
信州大学	10040	愛知県立大学	11011	[私立大学]		皇学館大学	12185	名古屋文理短期大学	25230
岐阜大学	10041	愛知県立芸術大学	11012	酪農学園大学	12011	大谷大学	12186	名古屋自由学院短期大学	25232
静岡大学	10042	名古屋市立大学	11013	仙台大学	12018	京都産業大学	12189	名古屋女子商科短期大学	25233
名古屋大学	10043	京都市立芸術大学	11014	獨協大学	12040	京都女子大学	12190	名古屋女子大学短期大学部	25234
愛知教育大学	10044	京都府立大学	11015	文教大学	12042	同志社大学	12195	名古屋聖霊短期大学	25235
名古屋工業大学	10045	京都府立医科大学	11016	青山学院大学	12051	同志社女子大学	12196	名古屋造形芸術短期大学	25236
三重大学	10046	大阪市立大学	11018	北里大学	12057	佛教大学	12199	名古屋短期大学	25237
滋賀大学	10047	大阪府立大学	11019	共立女子大学	12058	立命館大学	12200	南山短期大学	25238
京都大学	10048	神戸市外国語大学	11020	国立音楽大学	12061	龍谷大学	12201	日本福祉大学女子短期大学部	25239
京都教育大学	10049	神戸商科大学	11021	慶應義塾大学	12062	大阪経済大学	12205	江南女子短期大学	25240
京都工芸繊維大学	10050	奈良県立医科大学	11023	国学院大学	12064	大阪体育大学	12213	愛知みずほ大学短期大学部	25241
大阪大学	10051	和歌山県立医科大学	11024	国土館大学	12066	関西大学	12218	名城大学短期大学部	25242
大阪外国語大学	10052	下関市立大学	11026	駒澤大学	12067	関西外国語大学	12220	柳城女子短期大学	25243
大阪教育大学	10053	北九州市立大学	11028	順天堂大学	12070	近畿大学	12221	名古屋女子文化短期大学	25244
神戸大学	10054	九州歯科大学	11029	上智大学	12071	四天王寺大学	12222	愛知工業大学短期大学部	25543
神戸商船大学	10055	福岡女子大学	11030	専修大学	12084	関西学院大学	12232	名古屋経営短期大学	25544
奈良教育大学	10056	長崎県立大学	11031	創価大学	12085	甲南大学	12234	[その他]	
奈良女子大学	10057	熊本県立大学	11032	大東文化大学	12087	武庫川女子大学	12246	資格認定	19998
和歌山大学	10058	群馬県立女子大学	11034	玉川大学	12090	奈良大学	12250		
鳥取大学	10059	沖縄県立芸術大学	11036	中央大学	12092	岡山理科大学	12253		
島根大学	10060	静岡県立大学	11037	津田塾大学	12093	西南学院大学	12277		

17 高校コード（名称変更があった場合、同一校とみなしてコードを記入すること）

*ここに掲載されていない高等学校等はホームページ(<http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>)を調べて記入すること。

〔国立高等学校〕		一宮工業	64113	刈谷	64421	桜台	67003	瑞穂	68046
(学校名)	(コード)	木曾川	64114	刈谷工業	64422	北	67004	名城大学附属	68047
名古屋大学教育学部附属	68067	起工業	64115	刈谷北	64423	緑	67005	菊華	68048
愛知教育大学附属	68068	稲沢	64116	碧南	64424	富田	67006	弥富	68049
〔公立高等学校〕		祖父江	64117	知立	64425	山田	67007	愛知産業大学三河	68050
明和	64001	一宮西	64118	一色	64426	西陵	67008	尾関学園	68051
旭丘	64002	稲沢東	64119	安城	64427	名古屋商業	67009	栄徳	68052
名古屋西	64003	一宮東	64120	安城農林	64428	若宮商業	67010	豊田大谷	68053
中村	64004	一宮起	64121	高浜	64429	工業	67011	大成	68054
松蔭	64005	一宮北	64122	刈谷東	64430	工業芸	67012	南山国際	68055
惟信	64006	尾西	64123	碧南工業	64431	中央	67013	名古屋	68056
熱田	64007	西春	64124	安城東	64432	錦	67014	人間環境大学岡崎学園	68057
瑞陵	64008	一宮南	64125	安城南	64433	第二工業	67015	至学館	68058
昭和	64009	平南	64126	知立東	64434	名東	67016	黄柳野	68059
千種	64010	一宮興道	64127	豊田西	64501	〔私立高等学校〕		中部工業大学附属	68060
愛知商業	64011	新川	64128	豊田東	64502	愛知	68001	名城学園女子短期大学附属	68061
中川商業	64012	杏和	64129	猿投農林	64503	愛知淑徳	68002	安城女子	68062
緑丘商業	64013	津島	64201	豊田工業	64504	愛知女子	68003	亨栄商業	68063
愛知工業	64014	津島北	64202	加茂丘	64505	安城学園	68004	愛知学院	68064
東山工業	64015	佐屋	64203	衣台	64506	一宮女子	68005	名古屋電機工業	68065
名南工業	64016	蟹江	64204	三条	64507	稲沢女子	68006	名古屋女子商業	68066
旭陵	64017	五条	64205	豊田北	64508	名古屋経済大学市邨	68007	東京文化	68070
児玉	64018	佐織工業	64206	豊田南	64509	名古屋経済大学高蔵	68008	市邨学園名古屋女子商業	68071
第二愛知工業	64019	津島東	64207	豊田田	64510	岡崎学園	68009	中部大学第一	68072
星南工業	64020	海城南	64208	豊野	64511	岡崎城西	68010	清林館	68073
瀬戸窯業	64021	美和	64209	足助	64601	名古屋大谷	68011	春日丘	68074
春日井	64022	海翔	64210	松平	64602	享栄	68012	サレジオ学院	68075
長久手	64023	半田	64301	新城	64701	金城学院	68013	飛鳥未来	68076
東郷	64024	半田商業	64302	鳳来寺	64702	桜丘	68014	愛知啓成	68077
春日井商業	64025	半田工業	64303	新城東	64703	相山女学園	68015		
旭野	64026	半田農業	64304	作手	64704	聖霊	68016		
南陽	64027	常滑	64305	本郷	64801	星城	68017		
守山	64028	横須賀	64306	時習	64802	聖カピタニオ女子	68018		
瀬戸南	64030	内海	64307	豊橋工	64901	大滝	68019		
春日井	64031	桃海	64308	成橋	64902	中京大学附属中京	68020		
鳴海	64032	東海商業	64309	渥美農業	64903	中京女子大学附属	68021		
豊明	64033	東浦	64310	福江	64904	中部大学附属春日丘	68022		
天白	64034	知多	64311	宝陵	64905	津島女子	68023		
瀬戸西	64035	常滑北	64312	御津	64906	東海	68024		
春日井東	64036	武豊	64313	豊橋商業	64907	東海学園	68025		
日進	64037	東海南	64314	豊橋東	64911	東海工業	68026		
高蔵寺	64038	阿久比	64315	豊橋	64912	東邦	68027		
春日井工業	64039	半田東	64316	国府	64913	同朋	68028		
日進西	64040	大府東	64317	豊川工業	64914	杜若	68029		
名古屋南	64041	知多東	64318	蒲郡	64915	豊川	68030		
瀬戸北総合	64042	知多翔洋	64319	三谷水産	64916	豊橋中央	68031		
春日井南	64043	常滑	64320	蒲郡東	64917	名古屋学院	68032		
小牧	64101	岡崎	64401	豊橋南	64918	名古屋工業	68033		
尾北	64102	岡崎北	64402	小坂井	64919	名古屋女子大学	68034		
古知野	64103	岩津	64403	豊橋西	64920	名古屋国際	68035		
犬山	64104	岡崎商業	64404	豊橋	64921	桜花学園	68036		
小牧工業	64105	岡崎工業	64405	田口稲武分校	64931	愛知工業大学名電	68037		
岩倉総合	64106	西尾	64406	内海篠島分校	66002	中部第一	68038		
丹羽	64107	鶴城	64407	商工	66003	南山	68039		
犬山南	64108	吉良	64408	半田武豊分校	66004	日本福祉大学附属	68040		
江南	64109	幸田	64409	新城一宮分校	66005	誠和	68041		
小牧南	64110	岡崎東	64410	猿投農林小原分校	66006	誠信	68042		
一宮	64111	西尾東	64411	向陽	66007	光ヶ丘女子	68043		
一宮商業	64112	岡崎西	64412	菊里	67001	藤ノ花女子	68044		
					67002		68045		

18 学部コード

*ここに掲載されていない学部等はホームページ(<http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>)を調べて記入すること。


学部	(コード)	産業社会学部	10173	体育科学部	10342				
コミュニケーション学部	10003	子ども発達学部	10175	体育学部	10344				
システム理工学部	10006	社会科学部	10184	第一学群	10351				
デザイン学部	10008	社会学部	10187	第一文学部	10355				
医学工学総合教育部	10021	社会福祉学部	10192	第II部	10357				
医学専門学群	10022	社会福祉学部第一部	10193	第二学群	10358				
医学部	10023	社会福祉学部第二部	10194	第二部	10359				
医療福祉学部	10028	獣医学部	10198	第三学群	10361				
栄養学部	10030	獣医畜産学部	10200	地域科学部	10365				
衛生学部	10033	商学部	10205	地域政策学部	10368				
園芸学部	10037	商経学部	10207	畜産学部	10373				
応用生物科学部	10039	商船学部	10209	通信教育部	10376				
応用生物学部	10041	情報科学部	10212	電気通信学部	10381				
音楽学部	10043	情報学部	10214	都市教養学部	10387				
家政学部	10048	情報社会科学部	10215	都市情報学部	10388				
海洋学部	10053	情報社会政策学部	10216	日本文化学部	10389				
外国語学部	10055	情報文化学部	10219	農学部	10397				
学芸学部	10057	情報理工学部	10221	農業学部	10399				
学校教育学部	10059	食品栄養科学部	10222	農業部	10400				
環境科学部	10063	心身科学部	10225	農獣医学部	10402				
環境情報ビジネス部	10066	心理学部	10229	発達科学部	10403				
環境人間学部	10068	人間科学部	10235	美術学部	10407				
環境保健学部	10070	人間学群	10236	美術工芸学部	10410				
看護学部	10075	人間学部	10237	福祉経営学部	10412				
看護福祉学部	10078	人間環境学部	10240	福祉社会学部	10414				
看護福祉心理学部	10079	人間看護学部	10241	仏教学部	10416				
管理栄養学部	10081	人間関係学部	10243	文化学部	10423				
基礎工学部	10083	人間社会学域	10244	文化構想学部	10425				
教育学部	10086	人間社会学部	10245	文化情報学部	10426				
教育人間科学部	10088	人間情報学部	10248	文化創造学部	10427				
教育人間学部	10089	人間生活学部	10250	文家政学部	10429				
教育部	10092	人間福祉学部	10253	文学部	10433				
教育福祉学部	10093	人間文化学部	10254	文教育学部	10435				
教養学部	10096	人文・文化学群	10256	文芸学部	10438				
経営学部	10101	人文科学部	10258	文理学部	10441				
経営情報学部	10105	人文学部	10260	保健医療学部	10443				
経済学部	10107	人文社会科学部	10263	保健衛生学部	10445				
芸術学部	10111	人文社会学部	10264	保健科学部	10446				
芸術専門学群	10115	水産学部	10270	保健学部	10448				
健康科学学部	10116	数理情報学部	10271	保健福祉学部	10449				
健康生活学部	10117	政経学部	10274	法学部	10454				
健康福祉学部	10118	政策科学部	10276	法経学部	10456				
現代社会学部	10123	政策学部	10277	法文学部	10460				
現代中国学部	10125	政治経済学部	10283	薬学部	10467				
現代文化学部	10126	生涯学習課程	10284	酪農学部	10470				
工学資源学部	10132	生活科学部	10289	理学部	10474				
工学部	10134	生活環境学部	10291	理工学域	10475				
工学部第一部	10135	生産工学部	10294	理工学部	10479				
工学部第二部	10136	生物資源科学部	10301	理工学部二部	10480				
工芸科学部	10138	生物資源学部	10303						
工芸学部	10140	生物生産学部	10306						
鉱山学部	10147	生命科学部	10308						
国際コミュニケーション学部	10151	生命環境科学部	10310						
国際関係学部	10154	生命環境学群	10311						
国際教養学部	10157	生命環境学部	10312						
国際経営学部	10158	生命健康科学部	10314						
国際言語学部	10159	繊維学部	10323						
国際情報学部	10163	総合科学部	10326						
国際地域学部	10167	総合政策学部	10330						
国際文化学部	10168	造形学部	10337						

19 学科コード

*ここに掲載されていない学科等はホームページ(<http://www.pref.aichi.jp/site/kyoinsaiyou/>)を調べて記入すること。

学科	(コード)	教育学科	10530	初等教育科	11071	生物資源生産学科	11421	油絵学科	12166
コミュニケーション学科	10033	教育心理学	10541	初等教育課程	11072	生物生産学科	11430	幼児教育科	12179
コミュニケーション心理学	10034	教育発達学科	10545	初等教育学科	11073	生命理学科	11455	幼児教育学科	12180
スペイン学科	10043	教員養成課程理科専攻	10549	初等教育教員養成課程	11075	声楽科	11470	幼稚園教員養成課程	12186
スペイン語学科	10045	教科教育学科	10551	商学科	11082	声楽学科	11471	養護学校教員養成課程	12193
スポーツ科学科	10047	教職科	10554	商業学科	11087	繊維工学科	11506	養護教育科	12194
デザイン・工芸科	10050	教養学科	10555	小学校課程社会科	11095	総合科学課程	11542	養護教諭養成課程	12196
デザイン科	10051	経営学科	10580	小学校教員養成課程	11096	総合人文学科	11548	酪農学科	12204
デザイン学科	10052	経営工学科	10587	消費経済学科	11099	総合政策学科	11551	理科教育専攻	12206
ドイツ学科	10058	経営情報学科	10590	障害児教育学科	11103	体育科学科	11579	理学科	12207
フランス学科	10076	経済学科	10604	情報システム学科	11107	体育学科	11581	林学科	12227
フランス語学科	10078	芸術学科	10630	情報科学科	11112	体育専門学群	11585	林産学科	12233
栄養学科	10143	健康スポーツ科学科	10639	情報科学科	11112	地域文化学科	11658	歴史学科	12259
英語英文学科	10147	健康科学科	10641	情報科学科	11114	地学科	11662	歴史文化学科	12263
英語英米文学科	10149	健康学科	10642	情報管理学科	11117	地球科学科	11664		
英語科	10151	健康教育学科	10644	情報工学科	11120	地球惑星科学科	11677		
英語学英文学科	10152	建築学科	10663	情報通信工学科	11135	地理学科	11689		
英語学科	10156	現代学芸課程	10697	食品栄養学科	11152	畜産学科	11693		
英語専攻	10159	現代学芸課程国際文化コース	10698	食品工業化学科	11162	中学校課程	11705		
英文科	10161	現代社会学科	10700	食物栄養学科	11174	中学校教員養成課程	11706		
英文学科	10162	現代中国学科	10703	食物学科	11178	中国語学科	11712		
英米科	10165	英語コミュニケーション学科	10704	心理学科	11193	中等教育課程	11718		
英米学科	10166	言語表現学科	10711	心理教育学科	11197	中等教育教員養成課程	11719		
英米語学科	10168	言語文化学科	10712	心理人間学科	11198	中等国語科	11720		
英米文化学科	10171	交通機械学科	10716	心理臨床学科	11201	彫刻科	11721		
英米文学科	10172	公共政策学科	10729	人間科学科	11222	哲学科	11733		
園芸農学科	10198	工業化学科	10743	人間学科	11225	電気学科	11746		
演奏学科	10202	航空工学科	10778	人間学類	11227	電気工学科	11747		
応用化学科	10204	合成化学科	10803	人間環境学科	11230	電気情報工学科	11753		
応用数学科	10218	国語科	10807	人間関係学科	11233	電気電子工学科	11759		
応用生物化学科	10220	国語学国文学科	10808	人間健康科学科	11235	電子工学科	11770		
応用生物科学科	10221	国語国文学科	10811	人間発達科学科	11248	土木工学科	11818		
応用生命科学科	10224	国際関係学科	10818	人間福祉学科	11252	特殊教育学科	11837		
応用電子工学科	10232	国際経営学科	10826	人文学科	11257	特別教科(書道)教員養成課程	11844		
音楽科	10252	国際文化コース	10833	人文学類	11260	特別教科(数学)教員養成課程	11845		
音楽学科	10253	国際文化コース	10836	人文社会科学科	11261	特別教科(理科)教員養成課程	11848		
音楽教育学科	10255	国際文化コース	10845	人文社会科学科	11263	特別教科(理科)教員養成課程	11848		
化学科	10269	国際文化コース	10846	人類学科	11265	日本・中国文学科	11856		
家政科	10285	国際文化コース	10846	人類文化学科	11268	日本語学科	11857		
家政学科	10286	国際理解教育課程	10848	図書館情報学科	11269	日本語日本文学科	11859		
家庭科	10295	国史学科	10849	水産学科	11276	日本文化学科	11863		
絵画科	10336	国文学科	10851	数学科	11278	日本文学科	11867		
外国語科	10349	国文学科	10852	数学専攻	11290	認知科学科	11869		
外国語学科	10350	材料機能工学科	10874	数学物理学科	11291	農学科	11877		
学校教育課程	10354	産業経営学科	10896	数理科学科	11294	農芸化学科	11914		
学校教育学科	10355	産業社会学科	10902	数理学科	11298	比較文化学科	11951		
学校教育教員養成課程	10357	史学科	10912	政治学科	11313	被服科	11956		
学校教員養成課程	10360	史学地理学科	10914	政治経済学科	11315	被服学科	11957		
環境化学工学科	10374	子ども発達学科	10916	生涯教育課程	11325	美術科	11962		
環境教育課程	10381	環境化学工学科	10923	生活科	11327	美術学科	11963		
看護学科	10432	資源生物環境学科	10945	生活科学科	11328	普通科	11979		
管理栄養学科	10442	児童学	10961	生活環境デザイン学科	11332	武道学科	11980		
器楽科	10454	児童教育科	10963	生活環境学科	11333	物質科学科	12008		
器楽学科	10455	児童教育学科	10964	生活経営学科	11336	物理学科	12022		
基礎理学科	10465	自然学類	10984	生活社会学科	11338	文化学科	12046		
機械システム工学科	10469	社会科	11009	生活福祉学科	11345	文化創造学科	12059		
機械学科	10473	社会科学科	11010	生物科学科	11391	文学科	12062		
機械工学科	10475	社会開発工学科	11015	生物学科	11393	保健体育科	12082		
技術教育専攻	10510	社会学科	11017	生物環境科学科	11397	保健体育専攻	12086		
共生環境学科	10522	社会体育学科	11043	生物工学科	11408	法学科	12094		
		宗教学科	11059	生物資源学科	11413	法律学科	12116		

**** 出願から、受験票到着、試験期日、合格発表、採用までの流れ ****

- 
- 5月** 【出願】 5月1日～5月16日（最終日当日消印有効・最終日当日出願する場合は郵便・速達で）
- 6月** 【受験票送付】 受験票（はがき大）は、6月1日頃送付予定
＜6月11日（月）までに受験票が到着しない場合は教職員課（下記）へ連絡＞
- 7月** 【第1次試験】 7月21日（土）
- 8月** 【第1次試験結果】 結果発送 8月10日（金）付で郵送
＜8月16日（木）までに通知書が到着しない場合は教職員課（下記）へ照会＞
インターネット掲載
8月10日（金）午前10時～9月9日（日）午前10時
- 9月** 【第2次試験】 8月22日（水）・23日（木）
【第2次試験結果】 結果発送 9月28日（金）付で郵送
インターネット掲載
9月28日（金）午前10時～10月27日（土）午前10時
- 【合格者への連絡】 小中・配当地区：1月下旬～2月上旬
県立・配置校：3月上旬
- 4月** 【採用】 平成31年4月1日

愛知県教育委員会事務局管理部教職員課（愛知県庁西庁舎9階）

電話番号（052）954-6769・6770（ダイヤルイン）

願書を提出する前にもう一度チェックを！

封をする前に以下の事柄を、□に✓をつけながらもう一度確認してください。

1 記入漏れや記入ミスはありませんか？

- 願書のコードは正しいコード番号を記入しましたか。現住所は、記入例に従って記入しましたか。
- 写真（写真の裏に受験区分・教科（科目）・氏名の記入）や切手（62 円と 82 円各 1 枚）は貼ってありますか。
- 郵便物を確実に受け取れる住所を記入しましたか。（転居や下宿のためあて先不明にならないように）
- 電話番号を記入しましたか。
- 署名を記入しましたか。
- 職歴がある人は、正式な職名等を遺漏なく記入しましたか。在職年月の期間に途切れ（空白）はありませんか。※空白期間がないように、記入してください。
- 教員免許状については、「所有」か「見込」かを正しく記入しましたか。
- 学歴を正しく記入し、正しいコード番号を記入しましたか。（4 年制と短大の番号を間違えないように）
- 家族の居住地が愛知県の場合、コード表の[9]の番号を記入しましたか。
- 願書記入日の記入と署名はしましたか。
- （願書をダウンロードした方へ）願書は片面ずつ記入しましたか。（両面印刷はしないように）
- 保体・音楽受験者は実技試験登録用紙を記入しましたか。

2 願書はコピーしましたか？

- 試験当日や事前、事後の問合せに備え、コピーを手元に準備しましたか。

3 特別選考に出願する人は書類等の不備はありませんか？

- 願書左上の該当欄に受験種別番号を正しく記入しましたか。
- 提出書類に不備はありませんか。